



◆木岐防災会の打ち合わせ

3月22日、木岐公民館にて木岐防災会の打ち合わせが行われました。徳島県最大津波モデル(※木岐は13.5m)が発表されたことに伴い、計11か所の避難場所の見直しが行われました。避難場所は海拔13.5m以上が条件となります。当日オブザーバーとして参加した徳島大学博士課程(防災専門)の井若さんからは、「各避難場所に◎○△といったランク付けをし、集落内で情報共有することが重要」というアドバイスがありました。



打ち合わせの様子



避難場所ごとに課題を整理

◆〈発足予定〉3町内会連合の防災組織

木岐婦人会から譲渡された「防災基金」の有効活用と会員相互の親睦・防災意識の維持向上を目的とし、「木岐3町内会連合会」が発足予定です。

◆権現さんのお祭りは4月29日(日)です

満石神社の例祭が4月29日(日)に行われます。当日は満石神社周辺の椿からつくった椿油(大130ml:1700円、小30ml500円/木岐椿公園愛護会)【写真右】も販売予定です。



◆木岐漁協からのお知らせ

3月いっぱいまで木岐漁協で23年間にわたって経理を担当されていた、橋口房江さんが退職されました。4月より、新しく経理担当として枳本(げずもと)三智也さんが入られました。枳本さんは、山口県出身で今春



橋口さんから枳本さんに引き継ぎ

に香川大学を卒業された24歳です。しばらくは、橋口さんも漁協に引き続き勤務し、枳本さんへの引き継



漁協前にて橋口さんと組合長

ぎが行われます。橋口さん、長い間お疲れ様でした。枳本さん、これからどうぞよろしくお願いします。

木岐の魚の味を忘れられない元早稲田後藤研(跡部さんや佐藤さんなど木岐に滞在していた)メンバーより木岐漁協にリクエストがありました



おまかせ魚介類パック1万円程度で年数回魚を届けてほしい!

お酒を飲みながら木岐の魚をつまみたい。漁師の晩酌シリーズなんていうのはどうだろう



木岐の商品を買うことで木岐とつながりを持ち続けたい!

これらの声にこたえるためにも、木岐漁協と木岐まちづくり協議会、地域おこし協力隊が連携して直売事業の準備や加工品販売の検討を進めていきたいと考えております!